

○東京成徳短期大学幼児教育科では、保育者の養成機関として、質の高い教育を提供するために教育研究上の目的、学位授与の方針をカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーとして次のとおり示している。

(カリキュラム・ポリシー)

本学では、建学の精神・教育理念に即した学生を養成することを基本とし、科の目的である社会のニーズに応えられる資質の高い幼稚園教諭、及び保育士の育成を行うため、以下のような方針に基づいてカリキュラム（教育課程）を編成します。

- ・ 確かな専門的知識と研究意欲を育てるカリキュラムを設定します。
- ・ 保育の実践力と即応力を育てるカリキュラムを設定します。
- ・ 豊かな人間性と社会性を育てるカリキュラムを設定します。
- ・ 個々の学生の得意な分野を伸ばし、魅力ある保育者を育てるカリキュラムを設定します。

(ディプロマ・ポリシー)

本学では、建学の精神・教育理念に即し、かつ所定の単位を修得した学生に、卒業が認定されます。

- ・ 子どもの教育や保育について、専門的知識と研究する力を備えた学生。
- ・ 社会のニーズに対応できる教養と社会性を備え、教育、保育実践力を発揮できる学生。
- ・ 資質の高い専門家としての人格を備え、求められる役割を理解し、最大限に努力することができる学生。

○カリキュラム・ポリシーを具現化するためのグラデュエーション・ポリシー(Graduation Policy :以下、「GP」という。)は、ディプロマ・ポリシーで求められている「子どもの教育や保育について、専門的知識と研究する力を備えた学生」、「社会のニーズに対応できる教養と社会性を備え、教育、保育実践力を発揮できる学生」、「資質の高い専門家としての人格を備え、求められる役割を理解し、最大限に努力することができる学生」から求められる力を示し、次のように具体的に明示した。

(グラデュエーション・ポリシー)

教育目的	求められる力	幼児教育科の Graduation Policy
子どもの教育や保育について、専門的知識と研究する力を備えた学生	知識と研究	1 保育者としての基本的知識と教養を身につける。 2 保育者としての専門的知識と技能を身につける。 3 子どもの教育や保育に関して研究する力を身につける。

<p>社会のニーズに対応できる教養と社会性を備え、教育、保育実践力を発揮できる学生</p>	<p>実践力・即応力</p>	<p>1 社会のニーズに対応できる保育の実践力と即応力を身につける。 2 社会のニーズに対応できる教育の実践力と即応力を身につける。 3 保育や子どもに関わる企画力、指導力、課題発見能力などの実践力と即応力を身につける。</p>
<p>資質の高い専門家としての人格を備え、求められる役割を理解し、最大限に努力することができる学生。</p>	<p>人間性・社会性</p>	<p>1 資質の高い保育の専門家としての人間性を磨く。 2 社会人、保育者として求められる社会性、責任感、倫理観を養う。</p>
	<p>理解力・表現力</p>	<p>1 子ども・保育・教育・文化の現状を理解し諸課題を発見する力を身につける。 2 適切な言語やメディア、表現を駆使して、子どもに関することを積極的に表現する力を身につける。</p>

○学習成果においては、ラーニング・アウトカムズ評価が可能になるように、幼児教育科の学習成果として具体的な内容を示している。

(幼児教育科 学習成果)

- ① 本学の教育を通して、保育者として必要な基礎的知識と教養、専門的知識と技能、研究する力を習得している。
- ② 本学の教育及び行事を通して、保育や子どもに関わる企画力、指導力、課題発見能力などの実践力や即応力を習得している。
- ③ 本学の教育及び行事を通して、社会人、保育者として求められるコミュニケーション能力と責任感、倫理観、自己研鑽能力を習得している。
- ④ 本学の教育を通して、リテラシー、論理的思考力、協同的課題解決能力を習得している。
- ⑤ 本学での学生生活を通して、自己理解を深めながら主体的に学習を進め、ふさわしい進路選択をすることができる。

○幼児教育科の GP を達成するために別添「授業構成及び結果の評価票」を各科目で作成し、建学の精神、幼児教育科の目的、ディプロマ・ポリシーとの教科との関係を示し、GP の位置づけと授業目標、学習成果から、到達結果を示した。

なお、幼児教育科のマネジメントシステムは次のとおりである。カリキュラム・ポリシーをインプットとし、アウトプットをディプロマ・ポリシーとしている。また、建学の精神、教育理念を教育の基本とし、マネジメントサイクルとしてはPlan:「シラバス」「授業構成及び結果の評価票」とし、Do:授業とした。さらに、Check:ラーニング・アウトカムズ（学習成果）とし、カリキュラム検討プロジェクトでカリキュラムについてAction:検証を行っていく。

